



おたよりコーナー

広報紙に対するご感想や日ごろ感じていることなど、お便りをお寄せください。

今回は、広報させばへのご意見をご紹介します。

4月号の表紙に 641とありましたが、いつ創刊されたのですか。

広報係から
お便りありがとうございました。
広報させばは、昭和26年4月に創刊され、名称は「させば市政だより」、大きさはタブロイド判(新聞の半分)でした。
昭和63年1月号からは名称を「広報させば」、同年10月号から紙面の大きさを現在のA4判に変更しました。その後も、少しずつ変更を重ね、昨年5月号から現在のデザインになりました。

5月号のウォーカーズ・パーク(イベント情報)の記事では、地図も掲載した方がいいと思いました。また、「隠居岳」は、「いんきょだけ」と思っていました。ふりがなを付けたほうが良いと思います。

広報係から
5月号ウォーカーズ・パークの記事では、紙面の都合で写真だけを掲載しました。ここで、あらためて地図を掲載します。また、「隠居岳」(かくいだけ)は、今後、ふりがなを付けたいと思います。
ご意見ありがとうございました。



広報クイズ

はがきまたはEメールに答えと住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙へのご意見を書いて、6月23日必着でお送りください。

問題の中に文字を入れてください。答えのヒントは、紙面の中にあります。
全問正解者の中から抽選で、毎月5人に図書券をプレゼントします。紙面の都合上、発表は発送をもって代えさせていただきます。

問題 今月号の特集では、佐世保市在住の中国、韓国、
ベルギーの若者と市長の対談を取り上げました。

問題 このまま地球温暖化が進むと、100年後には海面が最大で
cm上昇すると言われています。

問題 4月に就任した西野助役は、本市の
担当の助役です。

前回の答えは、受動 35 ツツジでした。
たくさんのご応募ありがとうございました。

これってどんな意味?

行政用語やカタカナ用語などで、「耳にはするけど、よく分からない」というものがあれば、お寄せください。

「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」(性と生殖に関する健康と権利)とは

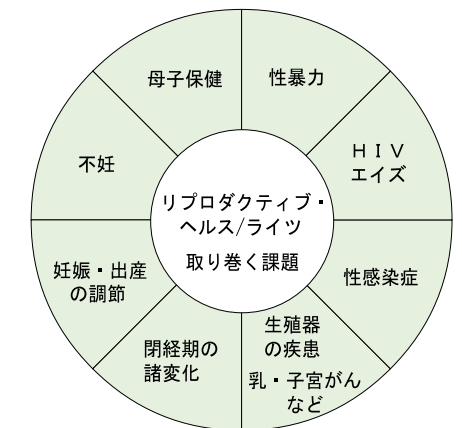
女性の体と性に関する事柄(妊娠、出産、避妊、性感染症、生殖器の疾病など)を、女性の生涯にわたる健康問題ととらえ、女性の権利として保障しようとする考え方です。

1994年、エジプトのカイロで開催された「国際人口・開発会議」で国際的に承認されました。1995年、中国の北京で開催された「第4回世界女性会議」では重要課題となり、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの女性の自己決定権が強調されました。

女性の健康保持は、男性にとっても大切なことです。お互いの身体的特性を十分に理解し、尊重し合うことが健康で安全な生活の基ともなります。

特に次世代を担う若い人たちには、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの考え方を正しく理解させるために、教育や情報提供を効果的に行っていくことが重要です。

佐世保市男女共同参画計画では、「生涯に通じた健康づくりの推進」として掲げています。



お尋ね
市男女共同参画推進センター・スピカ
(☎23-3828)

思い出の一枚

昭和14年の八竜神社須古踊り

小佐世保町 桃野良一さん(85歳)

この写真は、昭和14年10月1日に催された小佐世保町氏神三社大祭奉納踊りのときの記念写真で、撮影場所は、小佐世保小学校の裏手にある八竜神社です。八竜神社は、戦前は小佐世保免(現小佐世保町全域)の氏神さまで、秋の大祭のときは毎年須古踊りが奉納されていました。氏神三社大祭の三社とは、八竜神社、厄神様、豊受大神だと思われます。

須古踊りは、佐賀県杵島郡白石町の須古が発祥の地ですが、現在残っているのは北松浦郡大島村の山だけで、長崎県の伝統芸能として文化財に指定されています。

私は、昭和10年に小佐世保町の青年団に加入し、第2次世界大戦で戦地に出征するまで、毎年参加しました。須古踊りは秋の大祭のときのほか、干ばつときは、有志が夜通して何日も八竜神社の境内に泊り込み、雨ごいのために奉納されました。八竜神



社の祭神は八竜大王で、雨ごいの神さまとして知られています。須古踊りは、太鼓、ササラ、鉦のはやし方と踊りによって、盛大に催されていました。

この須古踊りも、昭和20年6月の佐世保空襲によって、道具類一式が焼失し、中断しました。戦後の昭和23年ごろに一度再興されましたが、それが最後の須古踊りとなりました。

【懐かしい佐世保の写真をお寄せください】
写真にまつわるお話と住所、氏名、電話番号を書き、「思い出の一枚」担当あてと明記してください。